

指 導 技 術		観 点 別 の 授 業 改 善 の 視 点			
教 師 の 指 導 (授業規律・指導技術・発問・板書・個別指導・ノート指導など)		関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度 を 向 上 さ せ る た め の 手 だ て	思 考 ・ 判 断 を 向 上 さ せ る た め の 手 だ て	表 現 ・ 技 能 を 向 上 さ せ る た め の 手 だ て	知 識 ・ 理 解 を 向 上 さ せ る た め の 手 だ て
導 入	<p>(授業規律) 休み時間中に教材を準備し着席をさせ、チャイムと同時に、あいさつを行う。 (ノート指導) 前回のノートやプリントを見て、復習する。 (発問) 生徒の興味・関心のある話題を提供し、導入とする。 (板書) 本日の単元名を板書する (教材提示) 資料集や教科書の資料(写真・絵・グラフ・地図等)を見せる。</p>	<p>・生徒の興味・関心のある話題を話し、導入へとつなげていく。</p>	<p>・生徒の興味・関心のある話題を話し、なぜそうなるのか、あるいは、なぜそうなったのかを考えさせ、発表させる。</p>	<p>・資料集や教科書の資料(写真・絵・グラフ・地図等)を見て、本日学習する課題の材料提示をする。</p>	<p>・前回のノートやプリントを見て、復習すると共に本日の授業の流れ等を理解する。</p>
展 開	<p>(発問) なぜそうなるのか、あるいは、なぜそうなったのかを考えさせ発表させる。 (教材提示) 資料集や教科書の資料(写真・絵・グラフ・地図等)を見せ、どの資料がこの場合重要となるのか、考えさせながら追究させる。 (指導技術) いろいろと出された意見や考えを整理しながら、教師がまとめ説明していく。 (板書) 本日の学習内容を、重要な事項は色チョーク等を使用し、わかりやすく板書する (ノート指導) 赤ペンや青ペン等の色ペンを使用し、重要なポイントとなる内容や単語を整理すると共に、なぜという疑問に対しての解答を整理しまとめさせる。 (個別指導) 机間巡視し、遅れている生徒に対しては個別指導を行う。</p>	<p>・意見発表した内容に対して、補足説明しながら、着眼点の良さをほめる。 ・教科書や資料集に、赤ペンでラインを引かせたりして、本日の授業内容に興味・関心を持たせる。</p>	<p>・教科書や資料集に、赤ペンでラインを引いた内容をヒントに、発問に対して、なぜそうなるのか、あるいはなぜそうなったのかを考えさせる。 ・いろいろな意見を聞き、何が一番正しいのかを考えていく。</p>	<p>・資料集や教科書の資料(写真・絵・グラフ・地図等)を見て、課題解決のためのどのような資料になるのかを考え、資料の取捨選択能力を身に付けていく。</p>	<p>・みんなの意見を聞き、自分で考え出した結論をもう一度考え直し、資料等で確認をし、説明を聞き、なぜこのようになるのかを理解し、自分自身の知識とする。</p>
ま と め	<p>(個別指導) 遅れている生徒に対しては個々に課題を与え指導する。 (ノート指導) 重要なポイントとなる内容や単語を再確認し、なぜという疑問に対しての解答をもう一度整理し説明する。 (評価) 自分の意見や考え方はどうであったか、また、資料の活用や取捨選択は間違っていないか等を、見直す。 (授業規律) 教材整理をさせ、終わりのあいさつをしっかりと行う。</p>	<p>・本日の授業の流れ等を振り返り、次回の授業内容に触れ、興味・関心を次へとつなげていく。</p>	<p>・本日の授業を振り返り、なぜこのような結果になるのか、なったのか、もう一度整理し考え方を見直す。</p>	<p>・ワークブックやワークシートを振り返り、資料の必要性を再確認する。</p>	<p>・本日の授業を振り返り、なぜこのような結果になるのか、なったのか、の疑問に対しての解答をもう一度考え直し、整理し知識とする。 ・ワークブックやワークシートを振り返り、知識・理解の獲得をはかる。</p>